

平成23年の災害概要

昨年1年間の市内の災害概要をお知らせします。

●火災原因は依然として放火が最多

火災の件数は73件で、前年と比べ12件増加しました。出火原因は「放火(疑い含む)」が17年連続で最も多くなっています。建物の周囲には燃えやすい物を置かないようにし、放火防止対策をお願いします。

●自然災害に伴う出動が増加

昨年1年間に大雨や台風など自然災害のために消防署が出動した件数は76件で、前年に比べて56件増加しました。特に、台風15号による暴風で市内各地に被害が発生し、これによる出動件数が63件を占めています。

す。出動理由は、倒壊したフェンス

や破損した屋根などの危険排除出動が最も多く、次いで倒木などの処理となっています。このような被害を防ぐため、ふだんから自宅の工作物などの状態を確認し、自然災害に備えましょう。

●救急出動件数が2年連続過去最多

救急出動件数は9,971件で、過去最多となった前年と比べ622件増加し、2年連続過去最多を更新しました。緊急車両の数には限りがあります。引き続き、救急車の適正利用にご協力をお願いします。

〇〇市消防署管理課庶務担当 ☎(26)5779。

「くるま座懇談会」参加グループを募集

市は、市民の皆さんと市長が、少人数でじっくりばらんに話をする「くるま座懇談会」を開催しています。市政について、皆さんが希望するテーマで、ご意見・ご提案をお聞かせください。

と き ▼希望日時を基に相談のうえ決定(懇談は約1時間)
と ころ ▼申込者が準備(できない場合は応相談)

対 象 ▼市内在住・在勤・在学者から成る8人前後のグループ(政治・

宗教・営利などを目的としたグループを除く)

申し込み ▼申込書に必要事項を記入し、直接持参または郵送で〒242-1860 1市役所広報広聴課へ。申込書は同課で配布するほか、市のホームページからダウンロードもできます。

〇〇市役所広報広聴課広聴担当 ☎(26)5124。

海上自衛隊の次期輸送機について

昨年11月、防衛省から、昭和46年より海上自衛隊厚木航空基地に配備されている輸送機YS-11の後継機として、C-130Rを平成25年度末ごろから順次配備するとの説明がありました。同省によると、これはYS-11の運用停止時期が到来することによるものであるとのことです。

市では、引き続き、厚木基地をめぐるさまざまな課題に取り組んでいきます。



C-130Rと同型機で、航空自衛隊により運用されているC-130H(航空自衛隊ウェブサイト)

〇〇市役所基地対策課基地対策担当 ☎(26)5310。

防災行政無線の内容を電話で確認

フリーダイヤル
(通話料無料)
0120-112-933

自動音声応答装置の運用を開始

市では、災害情報を広域的に伝達する手段として防災行政無線を活用していますが、放送内容が聞こえにくかったり、放送内容をもう一度聞きたかったりした場合にフリーダイヤルで内容を確認できる「自動音声応答装置」を導入しました。2月1日から同装置の運用を開始します。
※防災行政無線の放送と同時に、放送内容が確認できます。
※新たな情報がない場合、原則1週間程度同じ情報が繰り返し流れます。

〇〇市役所危機管理課危機管理担当 ☎(26)5777。